

## 15 年度予算教書、USPTO は 34.4 億ドルを要求

2014 年 3 月 7 日  
JETRO NY 諸岡

オバマ大統領は3月4日、2015年度<sup>1</sup>の予算教書<sup>2</sup>を議会に提出した。同教書によれば、USPTOの2015年度の予算要求額は34.4 億ドルとなっており、2014年度の予算教書の要求額における30.7億ドルの12%増<sup>3</sup>で、過去最大。

今回の予算教書<sup>4</sup>におけるUSPTOに関連する記述をみると、「特許付与までの期間の短縮とバックログの削減に引き続き注力するとともに、ユーザーに対して最適なITシステムを提供し、異議申立制度を改善すること」とされ、加えて「この予算によりUSPTOが特許訴訟の濫用対策に取り組むことを支援し、米国特許制度の透明性を向上させ、訴訟の濫用を防ぐ法律の通過を議会に求める」としている。

なお、通常は同日に予算の詳細を記載した商務省版が公表されるが、執筆時点ではまだ公開されていない。

(了)

---

<sup>1</sup> 2014 年 10 月～2015 年 9 月。

<sup>2</sup> 大統領が議会に示す予算の編成方針。議会の動向により予算教書通りに予算が認められないことも多々ある。

<sup>3</sup> 2014 年度の歳出予想額 30.2 億ドルと比べると約 14%の増加。

<sup>4</sup> [予算教書本文](#) (PDF)。54 頁

<sup>5</sup> [補足資料](#) (PDF) 218 頁、219 頁